

令和5年度

事業報告書



JAPAN CYCLE SPORTS
PROMOTION ASSOCIATION

一般財団法人日本サイクルスポーツ振興会

目次

第1部 本財団の概要

1. 事業内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
2. 設立年月日・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
3. 主たる事務所の所在地・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
4. 役員の氏名、役職・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
5. 職員数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
6. 評議員会の構成員の氏名・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
7. 令和5年度の主な事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

第2部 自転車競技法に基づく競輪競技実施事業

1. 競輪競技実施運營業務・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5～6
2. 競輪競技実施運営附帯業務・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6～7
3. 感染症対策・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
4. 競輪関連団体が実施する競輪関連事業の実施・・・・・・・・・・ 8
5. 競輪競技実施事業実施状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8～10

第3部 自転車競技の普及・振興事業

1. Urban MTB Festival in 千葉公園・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
2. PIST6 Presents MTB Challenge in 幕張・・・・・・・・・・・・ 12～14
3. Top Cyclist Academy・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
4. 自転車乗り方安全教室・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
5. サイクルスポート体験学習・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
6. オフロード自転車体験・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16
7. キックバイク体験会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16
8. マウンテンバイク体験イベント・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16

第4部 法人の事業運営に必要な対策

1. 積極的な人材採用・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
2. 組織力およびマネジメント力の強化・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
3. コンプライアンスの遵守・徹底・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
4. 個人情報の適切な管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
5. 事業の継続性を確保するための措置・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17

第1部 本財団の概要

1. 事業内容

「サイクルスポーツを日本のメジャースポーツ・文化に」を理念に掲げ、サイクルスポーツのさらなる普及を目指し、自転車の魅力や社会的役割の発信を行い、自転車を楽しめる場を提供する。また、競輪競技実施法人として、公営競技である競輪の発展と競輪業界の活性化に努め、日本における競輪および自転車競技をさらに発展させるべくその一助となる事業を実施する。

2. 設立年月日

平成30年8月8日

3. 主たる事務所の所在地

〒102-0071 東京都千代田区富士見2丁目4番11号

4. 役員の氏名、役職

代表理事	渡辺 俊太郎
理事	萩原 崇宏
理事	中田 美香
監事	森 耕平

5. 職員数

37名（令和6年3月31日現在・関連会社からの出向者含む）

6. 評議員会の構成員の氏名

成 豪哲	弁護士
提箸 欣也	弁護士
山本 幸平	自転車競技選手（東京オリンピック自転車競技日本代表）

7. 令和5年度の主な事業

(1) 競輪競技実施事業

- ・千葉競輪競技実施事務

(2) 自転車競技振興事業

- ・Urban MTB Festival in 千葉公園 (11月)
- ・PIST6 Presents MTB challenge
in 幕張 (6月・9月・12月・3月)
- ・Top Cyclist Academy (4月～3月)
- ・自転車乗り方安全教室 (5月)
- ・サイクルスポーツ体験学習 (6月)
- ・オフロード自転車体験 (7月)
- ・キックバイク体験会 (9月)
- ・マウンテンバイク体験イベント (10月)

第2部 自転車競技法に基づく競輪競技実施事業

1. 競輪競技実施運営業務

競輪開催における審判業務、競輪に使用する自転車の検査、競輪開催に出場する選手の検査および管理、競輪開催の競走番組の編成に関する競輪実施事務を公正安全かつ円滑に実施した。

また、当該事業を実施していくにあたり、適切な執務体制、環境整備を行い、事業に携わる人員の育成のためライセンス取得、業務訓練、業務研修等を行った。

(1) 競輪開催における審判業務

「競輪の審判の要領」および「競技規則」に則り審判業務を実施した。

特に、250競走特有のスタート方法であるホルダースタートは、競走において適切なスタートが行えるように、訓練を毎開催繰り返し実施した。

競走においては、オリジナル競走とは異なる選手個別のユニフォームであるため、着順判定や違反行為の判定を特に細心の注意を払って実施した。

また、落車時の選手救助訓練を毎開催繰り返し実施し、落車発生時には、競走に支障がないよう、また二次被害が発生しないよう迅速に対応した。

なお、令和5年度における違反行為件数および落車件数は下記の通りとなっている。

- ・失格：37件
- ・重大走行注意：164件
- ・走行注意：105件
- ・落車棄権：18件

(2) 競輪に使用する自転車の検査

競走で使用する自転車について「自転車の検査の要領」に則り、厳格な検査を実施した。

250競走で使用する自転車および部品はオリジナル競走とは異なるため、公益財団法人JKAの認定部品に適合しているか厳密な検査を実施した。また、競走に支障がないよう出走前点検を的確に実施した。

(3) 競輪開催に出場する選手の検査および管理

「競輪の選手管理の要領」に則り、出場選手の保護・管理を実施した。

確定検査、通信機器の管理、競走前のユニフォーム等着装確認、プレスコントロール確認、宿舎への選手送迎、選手の救急搬送等を厳格に実施した。

また、250競走においては、オリジナル競走とは異なる入場方法や演出が施されているため、お客様に不正を疑われる行為がないよう厳密な管理を実施した。

(4) 競輪開催の競走番組の編成

「競輪の番組編成の要領」に則り番組編成を実施した。

オリジナル競走とは異なる番組編成となるため、発走位置の抽選を開催指導員立ち合いのもと実施し、250競走の番組編成ルールを選手に周知徹底した。

2. 競輪競技実施運営附帯業務

(1) 職員研修の実施

自転車競技法、自転車競走競技規則、各種要領などの業務関係法令等を習熟するため、千葉ドームにおいて職員研修を4回実施した。

また、ホルダースタート訓練、選手救助訓練は毎開催実施した。

(2) 業務連絡会議の実施

審判、検車、選手管理、番組編成各部門における業務の連絡調整、また効率的かつ効果的な業務実施の改善研究を行うため、副長（事務局長）、審判長、審判部門長、検車長、副検車長、選手管理長、副選手管理長、番組編成長による業務連絡会議を適宜実施した。

さらに、毎開催前検日には、職員全員による情報連絡会議を実施した。 6

(3) 競輪関連団体との緊密な連携

安定的な競輪競技実施運営のために、公益財団法人 J K A、公益社団法人全国競輪施行者協議会、一般社団法人日本競輪選手会、一般財団法人全国競輪選手共済会等の競輪関連団体と緊密に連携を図り、必要に応じて協議を行った。

競輪振興法人である公益財団法人 J K A とは、250 競走の現場における情報交換を目的として意見交換会を実施した。

3. 感染症対策

「競輪・オートレースにおける新型コロナウイルス感染症感染拡大予防ガイドライン」「**【競輪】**新型コロナウイルス感染症対策要綱」が廃止されるまでの期間は、ガイドライン、要綱に基づき、競輪開催業務における感染拡大防止策として密回避対策等を実施した。

同ガイドライン、要綱廃止後も、インフルエンザ等の感染症防止のため開催に影響が出ないよう適宜適切に対応した。

4. 競輪関連団体が実施する競輪関連事業の実施

(1) 公益社団法人全国競輪施行者協議会

競輪開催における出場選手の参加旅費の支払事務業務を行った。

- ・選手参加旅費支払件数：1 5 5 7 件
- ・開催指導員旅費支払件数：5 1 件

(2) 一般財団法人全国競輪選手共済会

競輪開催における出場選手の傷病等の災害補償に関する事務業務を行った。

- ・災害補償に関する支払件数：2 1 件

(3) 一般社団法人日本競輪選手会

競輪開催時に出場選手の会費徴収を行った。

- ・会費徴収件数：1 5 5 7 件

5. 競輪競技実施事業実施状況

回次	開催日	曜日	レース開始時間	シリーズ名	ラウンド名	売上		本場入場者	
第1回 第1節	4月7日	金曜	早時限	ファーストクォーター	ラウンド1	11,202,400	16,434,200	17	106
	4月8日	土曜		ファーストクォーター		5,231,800		89	
第1回 第2節	4月18日	火曜	遅時限	ファーストクォーター	ラウンド2	35,608,600	40,876,200	31	89
	4月19日	水曜		ファーストクォーター		5,267,600		58	
第1回 第3節	4月22日	土曜	早時限	ファーストクォーター	ラウンド3	14,314,200	18,264,800	121	194
	4月23日	日曜		ファーストクォーター		3,950,600		73	
第1回 第4節	4月26日	水曜	遅時限	ファーストクォーター	ラウンド4	12,268,700	15,875,600	26	76
	4月27日	木曜		ファーストクォーター		3,606,900		50	
第2回 第1節	5月12日	金曜	早時限	ファーストクォーター	ラウンド5	23,736,300	27,039,400	31	135
	5月13日	土曜		ファーストクォーター		3,303,100		104	
第2回 第2節	5月16日	火曜	遅時限	ファーストクォーター	ラウンド6	42,553,900	46,074,000	22	59
	5月17日	水曜		ファーストクォーター		3,520,100		37	
第2回 第3節	5月20日	土曜	早時限	ファーストクォーター	ラウンド7	3,258,600	7,179,200	77	120
	5月21日	日曜		ファーストクォーター		3,920,600		43	
第2回 第4節	5月24日	水曜	遅時限	ファーストクォーター	ラウンド8	18,101,600	24,068,300	59	110
	5月25日	木曜		ファーストクォーター		5,966,700		51	
第3回 第1節	6月3日	土曜	早時限	ファーストクォーター	ラウンド9	44,979,100	54,600,100	50	102
	6月4日	日曜		ファーストクォーター		9,621,000		52	
第3回 第2節	6月27日	火曜	遅時限	ファーストクォーター	ラウンド10	25,358,900	29,501,000	75	146
	6月28日	水曜		ファーストクォーター		4,142,100		71	
第3回 第3節	7月1日	土曜	早時限	セカンドクォーター	ラウンド11	53,417,400	64,628,900	74	122
	7月2日	日曜		セカンドクォーター		11,211,500		48	
第3回 第4節	7月8日	土曜	早時限	セカンドクォーター	ラウンド12	16,954,000	37,114,200	198	449
	7月9日	日曜		セカンドクォーター		20,160,200		251	

回次	開催日	曜日	レース開始時間	シリーズ名	ラウンド名	売上		本場入場者	
第4回 第1節	7月13日	木曜	遅制限	セカンドクォーター	ラウンド13	19,018,400	23,715,700	78	209
	7月14日	金曜		セカンドクォーター		4,697,300		131	
第4回 第2節	7月21日	金曜	早制限	セカンドクォーター	ラウンド14	10,183,500	16,894,800	51	501
	7月22日	土曜		セカンドクォーター		6,711,300		450	
第4回 第3節	8月1日	火曜	遅制限	セカンドクォーター	ラウンド15	12,367,200	18,712,300	250	633
	8月2日	水曜		セカンドクォーター		6,345,100		383	
第4回 第4節	8月8日	火曜	遅制限	セカンドクォーター	ラウンド16	4,848,000	9,526,300	218	464
	8月9日	水曜		セカンドクォーター		4,678,300		246	
第5回 第1節	8月21日	月曜	遅制限	セカンドクォーター	ラウンド17	29,439,400	41,287,300	219	487
	8月22日	火曜		セカンドクォーター		11,847,900		268	
第5回 第2節	9月11日	月曜	遅制限	セカンドクォーター	ラウンド18	24,529,300	30,902,800	56	104
	9月12日	火曜		セカンドクォーター		6,373,500		48	
第5回 第3節	9月16日	土曜	早制限	セカンドクォーター	ラウンド19	31,352,700	36,716,200	102	204
	9月17日	日曜		セカンドクォーター		5,363,500		102	
第5回 第4節	9月23日	土曜	早制限	セカンドクォーター	ラウンド20	29,226,200	35,858,000	184	389
	9月24日	日曜		セカンドクォーター		6,631,800		205	
第6回 第1節	9月29日	金曜	早制限	セカンドクォーター	ラウンド21	6,541,800	11,382,000	37	119
	9月30日	土曜		セカンドクォーター		4,840,200		82	
第7回 第1節	10月8日	日曜	早制限	サードクォーター	ラウンド22	13,954,300	17,709,800	34	68
	10月9日	月曜(祝)		サードクォーター		3,755,500		34	
第7回 第2節	10月22日	日曜	早制限	サードクォーター	ラウンド23	23,209,400	28,382,100	59	107
	10月23日	月曜		サードクォーター		5,172,700		48	
第7回 第3節	11月3日	金曜(祝)	早制限	サードクォーター	ラウンド24	13,733,300	19,048,300	68	153
	11月4日	土曜		サードクォーター		5,315,000		85	
第7回 第4節	11月13日	月曜	遅制限	サードクォーター	ラウンド25	12,055,600	17,678,200	33	91
	11月14日	火曜		サードクォーター		5,622,600		58	
第8回 第1節	11月16日	木曜	遅制限	サードクォーター	ラウンド26	6,916,000	12,565,100	35	93
	11月17日	金曜		サードクォーター		5,649,100		58	
第8回 第2節	11月30日	木曜	遅制限	サードクォーター	ラウンド27	14,661,600	24,184,600	42	63
	12月1日	金曜		サードクォーター		9,523,000		21	
第8回 第3節	12月8日	金曜	早制限	サードクォーター	ラウンド28	23,251,700	29,964,000	50	851
	12月9日	土曜		サードクォーター		6,712,300		801	
第8回 第4節	12月19日	火曜	遅制限	サードクォーター	ラウンド29	15,918,400	21,024,300	43	114
	12月20日	水曜		サードクォーター		5,105,900		71	
第9回 第1節	12月26日	火曜	遅制限	サードクォーター	ラウンド30	19,603,900	27,509,500	62	141
	12月27日	水曜		サードクォーター		7,905,600		79	
第9回 第2節	12月30日	土曜	早制限	サードクォーター	ラウンド31	26,713,900	36,422,200	192	375
	12月31日	日曜		サードクォーター		9,708,300		183	
第9回 第3節	1月6日	土曜	早制限	フォースクォーター	ラウンド32	9,166,000	15,127,000	81	151
	1月7日	日曜		フォースクォーター		5,961,000		70	
第9回 第4節	1月13日	土曜	早制限	フォースクォーター	ラウンド33	21,183,500	26,489,200	76	187
	1月14日	日曜		フォースクォーター		5,305,700		111	

回次	開催日	曜日	レース開始時間	シリーズ名	ラウンド名	売上		本場入場者	
第10回 第1節	1月20日	土曜	早時限	フォースクォーター	ラウンド34	40,184,700	47,746,500	91	164
	1月21日	日曜		フォースクォーター		7,561,800		73	
第10回 第2節	1月26日	金曜	早時限	フォースクォーター	ラウンド35	20,974,700	27,340,700	60	142
	1月27日	土曜		フォースクォーター		6,366,000		82	
第10回 第3節	2月2日	金曜	早時限	フォースクォーター	ラウンド36	17,581,300	23,410,200	34	84
	2月3日	土曜		フォースクォーター		5,828,900		50	
第10回 第4節	2月10日	土曜	早時限	フォースクォーター	ラウンド37	32,123,900	37,064,400	56	152
	2月11日	日曜		フォースクォーター		4,940,500		96	
第11回 第1節	2月17日	土曜	早時限	フォースクォーター	ラウンド38	31,360,100	44,590,600	58	130
	2月18日	日曜		フォースクォーター		13,230,500		72	
第11回 第2節	2月23日	金曜(祝)	早時限	フォースクォーター	ラウンド39	24,259,900	32,230,800	60	126
	2月24日	土曜		フォースクォーター		7,970,900		66	
第11回 第3節	3月2日	土曜	早時限	フォースクォーター	ラウンド40	46,373,700	52,374,900	42	91
	3月3日	日曜		フォースクォーター		6,001,200		49	
第11回 第4節	3月9日	土曜	早時限	フォースクォーター	ラウンド41	12,453,700	17,616,200	80	138
	3月10日	日曜		フォースクォーター		5,162,500		58	
第12回 第1節	3月23日	土曜	早時限	フォースクォーター	ラウンド42	7,269,300	14,756,800	798	1878
	3月24日	日曜		フォースクォーター		7,487,500		1,080	
第12回 第2節	3月30日	土曜	早時限	フォースクォーター	ラウンド43	38,031,900	46,466,400	627	1355
	3月31日	日曜		フォースクォーター		8,434,500		728	

第3部 自転車競技の普及・振興事業

1. Urban MTB Festival in 千葉公園

千葉県千葉市の千葉公園にてマウンテンバイク競技のクロスカンントリー・エリミネーター（XCE）の全国大会を実施した。公益財団法人日本自転車競技連盟（JCF）が実施した全日本選手権自転車競技大会（マウンテンバイク）XCEと同時開催で実施した。

■開催概要

- ・名称：Urban MTB Festival in 千葉公園
- ・会場：千葉公園（千葉市中央区弁天3-1-1）
- ・日程：令和5年11月25日（土）～11月26日（日）
- ・主催：Urban MTB Festival in 千葉公園実行委員会
（一般財団法人日本サイクルスポーツ振興会）
- ・参加者数：215名（2日間合計）
- ・観客数：11,150名（2日間合計）
- ・協賛：イオンバイク株式会社、麒麟ビール株式会社、芝堅株式会社、大和リース株式会社、株式会社トータルシティービル管理、ネクサスセキュリティ株式会社、NESTO FACTORY RACING
- ・レース結果（第36回全日本自転車競技選手権大会（マウンテンバイク）XCE）
 - XCE男子エリート
1位 高橋翔 2位 松本佑太 3位 森下尚仁
 - XCE男子マスターズ
1位 古郡今日史 2位 木村響 3位 山口崇史
- ・備考：昨年度まで実施していたXCCは、全日本選手権の日程および会場が変更となったため、当大会もXCEのみ実施。

2. P I S T 6 P r e s e n t s M T B c h a l l e n g e i n 幕張

千葉県千葉市の幕張にて、マウンテンバイク初心者や若年層を中心にマウンテンバイク競技の普及活動として、マウンテンバイク競技のクロスカンリー耐久レース、クロスカントリー・ショートトラック（XCC）の大会を実施した。

■ 開催概要

- ・ 名称：第5回 P I S T 6 P r e s e n t s M T B
c h a l l e n g e i n 幕張
- ・ 会場：幕張海浜公園（千葉県千葉市美浜区ひび野2-116）
- ・ 日程：令和5年6月18日（日）
- ・ 主催：一般財団法人日本サイクルスポーツ振興会
- ・ 参加選手数：166名
- ・ 観客数：100名
- ・ 協賛：i R C T I R E 井上ゴム工業株式会社、イオンバイク株式会社、SDG s 大多喜学園、キリンビール株式会社、株式会社ジェイコム千葉、株式会社ジャイアント、ネクサスセキュリティ株式会社、株式会社 P I S T 6
- ・ レース結果
 - 1時間耐久チャレンジ男子
1位 石川太郎 2位 清水一弘 3位 垣内優希
 - 1時間耐久中学男子
1位 宇賀神遼成 2位 郷津輝 3位 山上永悟
 - XCC男子
1位 石川太郎 2位 小山柊平 3位 湯本健明

■ 開催概要

- ・ 名称：第6回P I S T 6 P r e s e n t s M T B
c h a l l e n g e i n 幕張
- ・ 会場：幕張海浜公園（千葉県千葉市美浜区ひび野2-116）
- ・ 日程：令和5年9月17日（日）
- ・ 主催：一般財団法人日本サイクルスポーツ振興会
- ・ 参加選手数：162名
- ・ 観客数：110名
- ・ 協賛：i R C T I R E 井上ゴム工業株式会社、イオンバイク株式会社、
S D G s 大多喜学園、株式会社オージーケーカブト、株式会社
ジャイアント、株式会社P I S T 6
- ・ レース結果
 - 1時間耐久チャレンジ男子
1位 小林千元 2位 菅野心平 3位 藤川裕三
 - 1時間耐久チャレンジ女子
1位 志村愛 2位 鳥越裕美
 - XCC男子
1位 内野友太 2位 小山柊平 3位 宮崎晃

■ 開催概要

- ・ 名称：第7回P I S T 6 P r e s e n t s M T B
c h a l l e n g e i n 幕張
- ・ 会場：幕張海浜公園（千葉県千葉市美浜区ひび野2-116）
- ・ 日程：令和5年12月17日（日）
- ・ 主催：一般財団法人日本サイクルスポーツ振興会
- ・ 参加選手数：112名
- ・ 観客数：90名
- ・ 協賛：i R C T I R E 井上ゴム工業株式会社、イオンバイク株式会社、
S D G s 大多喜学園、株式会社オージーケーカブト、株式会社
ジャイアント、株式会社J P F、株式会社P I S T 6
- ・ レース結果
 - 1時間耐久チャレンジ男子
1位 清水優汰 2位 山口公一 3位 文蔵亮介
 - XCC小学6年生
1位 角田直央 2位 吉田悠一郎 3位 吉川世名

■ 開催概要

- ・ 名称：第8回 P I S T 6 P r e s e n t s M T B
c h a l l e n g e i n 幕張
- ・ 会場：幕張海浜公園（千葉県千葉市美浜区ひび野2-116）
- ・ 日程：令和6年3月17日（日）
- ・ 主催：一般財団法人日本サイクルスポーツ振興会
- ・ 参加選手数：117名
- ・ 観客数：90名
- ・ 協賛：i R C T I R E 井上ゴム工業株式会社、イオンバイク株式会社、
S D G s 大多喜学園、株式会社オージーケーカブト、株式会社
ジャイアント、F a n t i c / M O T O R I S T S 合同会社、
株式会社 P I S T 6
- ・ レース結果
 - 45分間耐久チャレンジ男子
1位 宮崎晃 2位 小山柊平 3位 垣内優希
 - 1時間耐久ソロ女子
1位 森悠貴
 - XCC中学男子
1位 横田壮一郎 2位 郷津輝 3位 宮川蒼生

3. Top Cyclist Academy

9歳から14歳を対象に、世界の舞台で戦うことができる競技者の育成を目的としたアカデミー事業を実施した。

■開催概要

- ・アカデミー生：10名
- ・協賛：森永製菓 i n トレーニングラボ

実施日	場所	種目
4 / 29 (土)	自転車の国スポーツサイクルセンター	MTBクロスカントリー
4 / 30 (日)	自転車の国スポーツサイクルセンター	トライアル
6 / 3 (土)	富士見パノラマリゾートMTBパーク	MTBダウンヒル
6 / 17 (土)	富士見パノラマリゾートMTBパーク Yutas Bike Park	MTBクロスカントリー BMX
12 / 2 (土)	小田原フォレストバイク	MTBクロスカントリー
2 / 10 (土)	森永製菓 i n トレーニングラボ	フィールドトレーニング

4. 自転車乗り方安全教室

千葉中央警察署と合同で、自転車の操作技術の向上と交通安全指導を目的として実施した。自転車を遊びやスポーツとして普及する前提として安全に自転車の練習ができる環境を提供し地域でのスポーツ振興を図った。

■開催概要

- ・日程：令和5年5月20日（日）
- ・会場：T I P S T A R D O M E
- ・参加者数：68名

5. サイクルスポーツ体験学習

千葉市立弁天小学校の5年生を対象に、授業の一環として自転車競技を体験する機会を設けた。マウンテンバイクやBMXを体験するだけでなく、当日開催されていたP I S T 6の観戦も行った。

■開催概要

- ・日程：令和5年6月27日（火）
- ・会場：T I P S T A R D O M E
- ・参加者：千葉市立弁天小学校5年生（29名）

6. オフロード自転車体験

小学生向けにBMXとマウンテンバイクを体験する機会を創出することを目的に実施した。また、未就学児向けにもキックバイク体験の走行エリアを設置し、多くの子どもたちにオフロード自転車の魅力を伝えた。

■開催概要

- ・日程：令和5年7月8日（土）、9日（日）
- ・会場：TIPSTAR DOME
- ・参加者数：383名

7. キックバイク体験会

自転車競技普及と自転車遊びの機会創出のため、未就学児を対象としたキックバイクの走行体験およびタイムアタック大会を開催した。

■開催概要

- ・日程：令和5年9月24日（日）
- ・会場：千葉公園ドーム前広場
- ・参加者数：83名

8. マウンテンバイク体験イベント

マウンテンバイクの試乗会や元プロ選手から全年齢対象にマウンテンバイクのワンポイントレッスンを行った。

■開催概要

- ・日程：令和5年10月22日（日）
- ・会場：TIPSTAR DOME
- ・参加者数：10名

※令和5年度事業計画書記載の自転車基礎講習会を自転車乗り方安全教室、サイクルスポーツ体験学習として実施。

第4部 法人の事業運営に必要な対策

1. 積極的な人材採用

競輪競技実施事業部門、自転車競技振興事業部門の安定的な運営のために有能な人材を積極的に採用した。特に、競輪競技実施事業においては、自転車競技経験者や引退した競輪選手のセカンドキャリアとして採用を進めた。

2. 組織力およびマネジメント力の強化

競輪競技実施事業部門、自転車競技振興部門の組織力およびマネジメント力強化のために、マネジメント層の育成を積極的に行った。特に、競輪競技実施事業部門においては、競輪競技実施事業部門全体のマネジメントを行う「事業戦略チーム」を設置し、競輪関連団体との競輪関連事業、審判員および検車員ライセンス取得促進、総務、労務、経理、庶務、採用等の事業を事務局長を中心にに行った。

3. コンプライアンスの遵守・徹底

公正な事業運営と事業の公平性を確保するため、競輪競技実施事業と自転車競技振興事業を明確に分離して業務を実施し、職員にコンプライアンスの遵守を徹底した。

4. 個人情報の適切な管理

本財団が所有する個人情報および法人文書について、個人情報保護法等関連法令に基づき適切に管理するため、本財団で個人情報を取り扱う社員4名に個人情報保護に関するテキストを用いた研修を実施した。

5. 事業の継続性を確保するための措置

事業の継続性と安定した運営体制を確保するため、特に競輪競技実施事業においては感染症防止に努めるなど適切な措置を講じた。